

歯科材料 1 歯科用金属
管理医療機器 歯科用金ろう 70773000

松風デントソルダー

【禁忌・禁止】

- 本合金は、ニッケルを含有しています。ニッケルに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[成分・分量]

成分	分量 (W/W%)
金	73.0
ニッケル	18.0
亜鉛	9.0

[形状]

質量 1g の線状

[原理]

本合金は、金属（合金）であり加熱により溶融し、冷却固化により金属を接合する。

[仕様]

JIS T 6117:2011 歯科用金ろう

項目	仕様	
	JIS	代表値
液相点 (°C)	表示の±20	920
固相点 (°C)		870
はく離強さ (MPa)	250 以上	675

【使用目的又は効果】

歯科修復物、補綴物又は装置をろう付けする。

【使用方法等】

[本合金と併用する材料]

- 適用合金
 - 歯科鑄造用コバルト・クロム合金：「コバルタン」
 - 歯科鑄造用ニッケル・クロム合金：「松風デントニッケル」
- 歯科ろう付用埋没材
- 歯科ろう着用フラックス

[使用方法]

- 使用方法A
 - ろう着部を予め粗面にし、「松風デントソルダー」をろう着部に必要量を載せて加熱します。
 - 鑄造体が充分加熱され、ソルダーが溶けたとき直ちに銀合金用フラックスの少量を素早く塗布して流ろします。
- 使用方法B
 - ろう着部を予め粗面にし、ろう着部をバーナーで加熱します。
 - 予めソルダーにフラックスを付着させさせたものを、素早くろう着部に載せ加熱します。
- 清掃・研磨
酸化膜などをアルミナサンドブラストで除去し、ろう着部のメタル調整を行った後、通法に従い研磨を行います。

[使用方法に関連する使用上の注意]

鑄造体にフラックスのみを塗布し、加熱を続けると酸化膜が厚くなり、流ろしにくくなる場合があるので注意すること。

*【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 本合金の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
 - 本合金の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
 - 本合金のろう着設備付近には局所排気装置、換気扇等を設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
 - 本合金の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - 本合金は、他の合金と混溶しないこと。
- * 6) 本合金については、試験による MR 安全性評価を実施していない。 [自己認証による]

[有害事象]

有害事象として掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅延型金属アレルギー性疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

本合金は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
*電話番号 (お客様サポート窓口) 075-778-5482